

番号	事故発生日	事故発生場所	ガス事業区分	事故の種類 (被害の程度) 【段階別】	事故概要
1	1月11日	福岡県	小売 (特定)	供給支障 【供給】	一般集合住宅の駐輪場の解体工事において、解体業者がポール(電線を固定するもの)の基礎底部を重機にて掘削中、特定製造所からの本支管(ポリエチレン管:50mm)を損傷した。ガス事業者が現場到着後、特定製造所のバルブを閉止した。供給支障戸数は70戸。破損部分を切断し、ソケットで繋ぎ復旧した。 【原因:他工事】
2	1月27日	鹿児島県	一般導管	公衆の避難 【供給】	塗装業者が一般業務用建物の外壁塗装作業中にガス臭に気付き、消防へ通報した。消防は建物の従業員に対し避難を指示するとともに、ガス事業者へ連絡した。ガス事業者が調査した結果、灯外内管(被覆鋼管:50mm)の土間立上り部ネジ山が腐食し、そこからのガス漏えいを確認した。テープ巻きによる応急修理を行い、避難が解除となった。 【原因:灯外内管の劣化】
3	2月4日	福岡県	一般導管	漏えい・爆発 (物損) 【供給】	一般業務用建物(飲食店)において、出勤した従業員がガス臭を感じながらも、鍋物ガスコンロに点火したところ、小爆発が発生し、窓ガラス・窓枠・カウンター下部が破損した。破損したカウンター下に設置されていた灯内管(白ガス管15mm)が腐食、漏えいしたガスが滞留したところ、鍋物ガスコンロの点火操作が着火源となり、爆発したと推測される。漏えい箇所からの灯外内管を切断し、プラグ止めを行うとともに、未設置であったガス警報器を設置した。 【原因:灯内内管の劣化】
4	3月13日	宮崎県	一般導管	供給支障 【供給】	需要家より「マイコンメーターが遮断し復帰しない」との通報が入り、調査した結果、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家55戸。通報した需要家の給水管(15mm)からの漏水によるサンドブラスト現象で供給管(ポリエチレン管:25mm)の一部を損傷し、損傷箇所より水道水が流入したことによる。 【原因:サンドブラスト】
5	4月4日	長崎県	一般導管	供給支障 【供給】	ガス製造設備の計装空気用コンプレッサーが破損したことにより製造が停止し、供給区域全域において需要家(約19,800戸)がガスを利用できなくなった。製造設備を遠隔監視(夜間)している事務所において、警報盤のスイッチを「切」にしていたため、事態の発覚が遅れた。 【原因:計装空気用コンプレッサーの破損】
6	4月14日	鹿児島県	一般導管	交通の困難 【供給】	需要家の擁壁を立上っている灯外内管(被覆鋼管20mm)に車両が衝突、ガスが噴出し警察による交通規制が実施された。ガス事業者が損傷箇所からのネジ山部を取り外しプラグ止めによる応急修理を行い、交通規制が解除された。 【原因:車両の衝突】
7	4月18日	宮崎県	小売	漏えい・火災 (物損) 【消費】	需要家が2口ガス栓の未使用側を誤って開放し、未燃ガスが漏えいし、使用中のガスコンロの燃焼炎に引火し、台所が焼損した。なお、ガス栓には過流出安全機構が備わっていない。 【原因:ガス栓の誤開放】
8	5月12日	福岡県	小売	漏えい・着火 (軽傷1名) 【消費】	外壁塗装業者が高層建物の外壁塗装工事の際、RF式瞬間湯沸器の排気トップを養生シートで覆い、需要家がその状態で使用したため、正常な燃焼とならず未燃ガスが内部滞留し、着火操作を繰り返したことによって異常燃焼に至った。当該瞬間湯沸器のフロントカバーが変形し、その際パイプシャフトの扉が開き、パイプシャフト前にいた住民が負傷した。 【原因:RF式瞬間湯沸器の異常燃焼】
9	6月21日	福岡県	一般導管	供給支障 【供給】	需要家より「ガスが出ない」との通報が入り、調査した結果、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家170戸。敷地内の給水管(鋼管:75mm)からの漏水によるサンドブラスト現象で灯外内管(被覆鋼管:100mm)の一部を損傷し、損傷箇所より水道水が流入したことによる。 【原因:サンドブラスト】
10	7月1日	福岡県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	ガスコンロ付近より引火し、コンロ本体及び台所の壁面が焼損した。コンロ本体及びガス栓を含む灯内内管には異常はなく、ソフトコードの器具側接続部から微量のガス漏えいが確認された。ソフトコードが硬化していたことから、当該箇所からガスが漏えいし、何らかの着火源(ガスコンロを使用していなかったとのこと)により引火した。 【原因:ソフトコードの劣化】
11	7月5日	福岡県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家が2口ガス栓の未使用側を誤開放し、旧型ガス栓キャップ(気密性無し)が劣化していたため、ヒューズ機能が働かない程度の微量ガスが流出、ガスコンロの点火スパークにより引火し、ガス栓・ソフトコード及びフレキ配管被覆が焼損した。ガス栓未使用口に誤開放事故防止用の新型ガス栓キャップ(気密性強化タイプ)を取り付けた。 【原因:ガス栓の誤開放】
12	7月5日	熊本県	一般導管	供給支障 【供給】	需要家より「ガスが出ない」との通報が入り、調査した結果、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家31戸。道路部の給水管(ポリエチレン管:13mm)からの漏水によるサンドブラスト現象で本支管(ポリエチレン管:50mm)の一部を損傷し、損傷箇所より水道水が流入したことによる。 【原因:サンドブラスト】
13	7月22日	福岡県	一般導管	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家はガスコンロの使用都度、ガス栓(旧型)の開閉を実施しており、当該ガス栓を繰り返し開閉したことにより、ガス栓つまみを固定しているナットが緩み・脱落、ガス栓つまみ部からガスが漏れ、ガスコンロに火をつけた際、着火しソフトコードが焼損した。需要家がメーターガス栓を閉止し、自然に鎮火した(圧力低下によりマイコンメーター遮断)。 【原因:ガス栓の損壊】
14	8月2日	福岡県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	点火するため鍋物コンロを移動させた際、接続されていた強化ガスホースの機器側接続部に過度な応力がかかり微量なガス漏えいが発生し、点火棒で点火した時の炎が着火源となり、強化ガスホースが焼損した。 【原因:強化ガスホース接続部の劣化】
15	8月18日	福岡県	一般導管	供給支障 【供給】	需要家より「ガスが出ない」との通報が入り、調査した結果、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家335戸。道路部の給水管(ポリエチレン管:20mm)からの漏水によるサンドブラスト現象で本支管(ポリエチレン管:50mm)の一部を損傷し、損傷箇所より水道水が流入したことによる。 【原因:サンドブラスト】
16	8月28日	福岡県	一般導管	供給支障 【供給】	需要家より「ガスが出ない」との通報が入り、調査した結果、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家278戸。道路部の給水管(ポリエチレン管:20mm)からの漏水によるサンドブラスト現象で本支管(被覆鋼管:80mm)の一部を損傷し、損傷箇所より水道水が流入したことによる。 【原因:サンドブラスト】
17	9月11日	熊本県	一般導管	供給支障 【供給】	需要家より「ガスが出ない」との通報が入り、調査した結果、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家133戸。道路部の給水管(ポリエチレン管:20mm)からの漏水によるサンドブラスト現象で本支管(ダクタイル鋳鉄管:200mm)の一部を損傷し、損傷箇所より水道水が流入した。 【原因:サンドブラスト】
18	9月13日	福岡県	小売 (特定)	交通の困難 【供給】	解体業者が空家解体工事の際、灯外内管(鋼管20mm)を破損し、ガスが漏えいし、警察及び消防による交通規制が実施された。ガス事業者が漏えい箇所のパイプを切断し、新しくプラグを締め込み応急措置を実施し、交通規制が解除された。 【原因:他工事】

番号	事故発生日	事故発生場所	ガス事業区分	事故の種類 (被害の程度) 【段階別】	事故概要
19	9月18日	福岡県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家より、ガスコンロ下部から炎が上がったとの通報を受け、ガス事業者が現場に出動したところ、ガスコンロ用の強化ガスホースの器具側接続部が外れており、ガスコンロ下部左側に位置する浄水器用ホースが焼損していることを確認した。需要家にて既に消火済み、ガス栓及びメーターガス栓も閉止済であった。強化ガスホースとガスコンロとの接続が緩んだ状態で使用したため、接続部より漏れたガスにガスコンロの炎が着火源となり、引火したと推測される。 【原因:強化ガスホース接続部の緩み】
20	10月8日	福岡県	一般導管	漏えい・火災 (物損) 【供給】	解体業者が建物解体中、グラインダーにて露出している灯外内管(鋼管32mm)を損傷し、漏出したガスに着火したことにより火災(建物へ延焼)に至った。当該解体業者の事前照会及び当日の立会要請もなく、需要家(メーター除去中)の建物解体工事を実施したことによる。なお、解体業者は発注者からの「ガス管は廃止している」という情報を受け、ガス管が通ガス状態でないと思込み作業実施していた。 【原因:他工事】
21	10月31日	熊本県	一般導管	供給支障 【供給】	需要家より「複数回マイコンメーターが遮断した」との通報が入り、調査した結果、当該建物(高層建物)の埋設灯外内管(被覆鋼管:32mm)に滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家34戸。約2月半前に発生したサンドブラストにより流入した水が周辺の本支管内に一部残っており、湿度の高いガスが当該建物に供給され、外気温の低下により凝縮して水滴が発生したものと推測される。 【原因:差し水】
22	12月2日	熊本県	小売 (特定)	供給支障 【供給】	新築工事中の住宅において、ガスを利用しないため灯外内管(ポリエチレン管)を撤去して欲しいとの連絡があり、ガス事業者がスクイズオフ工法にてガス管(PE管)の切断を行っていた際、ガスを止めていた工具が破損し、ガスが漏えいした。中間のバルブがない、最も上流の箇所だったため、特定製造所のバルブを閉止した。供給支障戸数は40戸。 【原因:スクイズオフ工法の工具の破損】
23	12月10日	鹿児島県	一般導管	交通の困難 【供給】	一般集合住宅において非常ベルが鳴り、警察及び消防が出動したところ、ガス臭がしたので、消防による住民の避難、警察による交通規制が実施された。ガス事業者が引込管のガス遮断装置を閉め、保安閉栓を実施した(閉栓戸数34戸)。灯外内管の可とう管継手(32mm)からのガス漏えいを確認したため、テープ巻による応急処理を実施し、交通規制等は解除された。 【原因:灯外内管(可とう管継手)の劣化】
24	12月16日	鹿児島県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家がビルトインガスコンロを点火した後、点火操作スイッチ部分より火が出たため、水をかけ消火し、メーターガス栓を閉止した。ガスコンロを分解したところ、ガスバルブが焼損しており、当該箇所からガスが漏えいと推測される。 【原因:ガスコンロの劣化】
25	12月25日	長崎県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家がBF式風呂釜を使用中、火が出たため、ガス栓を閉止し消火した。当該風呂釜の内部配線が焼損し、外面が焦げた。風呂釜設置後、20年以上経過しており、日々の点火作業等の振動により、機器接続部のビスが緩み、当該箇所からガスが漏えいと推測される。 【原因:BF式風呂釜の劣化】